

三重県内の治安情勢(令和7年中)

- 1 「刑法犯」の認知・検挙状況
前年と比べ、認知件数は241件(2.2%)減少した。

区分	認知件数	検挙件数	検挙人員	検挙率
令和7年	10,692	4,322	2,391	40.4%
令和6年	10,933	3,626	2,397	33.2%
増減数	-241	696	-6	
増減率	-2.2%	19.2%	-0.3%	

- 2 「重要犯罪」の認知・検挙状況
前年と比べ、認知件数の総数は19件増加し、検挙率は12.4ポイント上昇した。

区分		総数	殺人	強盗	放火	不同意性交等	略取誘拐	不同意わいせつ
令和7年	認知件数	139	10	7	9	47	1	65
	検挙件数	125	9	8	6	47	1	54
	検挙人員	110	8	13	7	41	0	41
	検挙率	89.9%	90.0%	114.3%	66.7%	100.0%	100.0%	83.1%
令和6年	認知件数	120	10	10	2	41	3	54
	検挙件数	93	10	7	3	28	3	42
	検挙人員	92	8	14	4	27	3	36
	検挙率	77.5%	100.0%	70.0%	150.0%	68.3%	100.0%	77.8%
検挙率の増減		+12.4P	-10.0P	+44.3P	-83.3P	+31.7P	0P	+5.3P

- 3 「重要窃盗犯」の認知・検挙状況
前年と比べ、認知件数の総数は91件増加し、検挙率は13.6ポイント上昇した。

区分		総数	侵入盗	自動車盗	ひったくり	すり
令和7年	認知件数	1,382	1,288	91	2	1
	検挙件数	723	646	76	1	0
	検挙人員	84	76	8	0	0
	検挙率	52.3%	50.2%	83.5%	50.0%	-
令和6年	認知件数	1,291	1,211	76	1	3
	検挙件数	500	459	38	2	1
	検挙人員	82	74	7	1	0
	検挙率	38.7%	37.9%	50.0%	200.0%	33.3%
検挙率の増減		+13.6P	+12.3P	+33.5P	-150.0P	-33.3P

- 4 「特殊詐欺」の認知状況(暫定値)
前年と比べ、認知件数は120件増加し、被害額は約6億3,700万円増加した。

区分		総数	オレオレ詐欺	預貯金詐欺	架空料金請求詐欺	融資保証金詐欺	還付金詐欺	左記5類型以外	キャッシュカード詐欺盗
令和7年	認知件数	487	207	7	169	12	55	25	12
	被害額(約・万円)	183,690	141,800	420	23,430	500	7,050	9,240	1,250
令和6年	認知件数	367	104	4	173	16	14	24	32
	被害額(約・万円)	120,000	81,020	600	27,360	630	1,420	3,410	5,580
増減数	認知件数	120	103	3	-4	-4	41	1	-20
	被害額(約・万円)	63,700	60,780	-180	-3,920	-120	5,640	5,840	-4,330

※ 預貯金詐欺の被害額は、キャッシュカードが被害品であった場合のATM等からの引出し額を含む。
 ※ 各類型別の被害額と合計額をそれぞれ別個に四捨五入して計算しているため、金額に若干の誤差が生じている。
 ※ 令和8年5月頃に確定値判明予定

5 「SNS型投資・ロマンス詐欺」の認知・検挙状況(暫定値)

前年と比べ、認知件数は63件増加し、被害額は約7億6,370万円増加した。

区分	認知件数		被害総額(約・万円)		検挙件数		検挙人員	
	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年
SNS型投資詐欺	224	172	210,350	172,540	16	16	3	3
SNS型ロマンス詐欺	138	127	132,980	94,430	2	0	2	0
合計	362	299	343,330	266,960	18	16	5	3

※ 各類型別の被害額と合計額をそれぞれ別個に四捨五入して計算しているため、金額に若干の誤差が生じている。

※ 令和8年5月頃に確定値判明予定

6 「薬物事犯」の検挙状況(暫定値)

薬物事犯の検挙人員は24人(25.8%)増加した。

区分	薬物事犯検挙人員			
		覚醒剤	大麻	その他薬物
令和7年	117	67	39	11
令和6年	93	62	25	6
増減数	24	5	14	5
増減率	25.8%	8.1%	56.0%	83.3%

※ 令和8年5月頃に確定値判明予定

7 「ストーカー・DV事案」の相談件数

ストーカー相談件数は、前年と比べ、71件(32.7%)増加した。

DV相談件数は、前年と比べ、5件(0.8%)増加した。

区分	ストーカー	DV
令和7年	288	603
令和6年	217	598
増減数	71	5
増減率	32.7%	0.8%

8 「児童虐待」における通告児童数

前年と比べ、通告児童数は86人(14.6%)減少した。

区分	総数				
		身体的虐待	性的虐待	怠惰・拒否	心理的虐待
令和7年	505	146	1	22	336
令和6年	591	131	5	51	404
増減数	-86	15	-4	-29	-68
増減率	-14.6%	11.5%	-80.0%	-56.9%	-16.8%

9 「非行少年等」の検挙状況・補導状況

(1) 非行少年の検挙・補導人員

前年と比べ、非行少年の総数は94人(25.8%)増加した。

区分	総数	刑法犯少年	特別法犯少年	ぐ犯少年
令和7年	458	416	42	0
令和6年	364	326	36	2
増減数	94	90	6	-2
増減率	25.8%	27.6%	16.7%	-100.0%

※ 非行少年とは、犯罪又は触法行為若しくはぐ犯行為により検挙又は補導された少年をいう。

(2) 不良行為少年の補導人員

前年と比べ、不良行為少年は73人(3.2%)減少した。

区分	補導人員
令和7年	2,199
令和6年	2,272
増減数	-73
増減率	-3.2%

※ 不良行為少年とは、喫煙、飲酒、深夜はいかい等により補導された少年をいう。

10 「サイバー犯罪」の検挙状況(暫定値)

前年と比べ、サイバー犯罪検挙件数は3件(2.3%)減少した。

区分	総数	不正アクセス 禁止法違反	コンピューター・電磁 的記録対象犯罪	その他※
令和7年	130	5	24	101
令和6年	133	20	11	102
増減数	-3	-15	13	-1
増減率	-2.3%	-75.0%	118.2%	-1.0%

※ その他は、詐欺、犯罪収益移転防止法違反、児童買春・児童ポルノ禁止法違反、不正作私電磁的記録供用、職業安定法違反等

11 「交通事故」の発生状況

前年と比べ、総事故件数は253件増加し、人身事故件数は194件減少した。

また、死者数は13人増加し、負傷者数は299人減少した。

区分	総事故件数		死者数	負傷者数		
		人身事故件数			重傷者数	軽傷者数
令和7年	56,033	2,530	59	3,035	486	2,549
令和6年	55,780	2,724	46	3,334	470	2,864
増減数	253	-194	13	-299	16	-315
増減率	0.5%	-7.1%	28.3%	-9.0%	3.4%	-11.0%